

令和6年8月21日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日パラオ外交関係樹立30周年記念行事への参加及び日パラオ親善訓練について

令和6年度インド太平洋方面派遣（IPD24）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおりパラオ共和国のコロール港に寄港し、日パラオ外交関係樹立30周年記念行事に参加するとともに、同国海上保安局と親善訓練を実施しました。

1 日パラオ外交関係樹立30周年記念行事

- (1) 目的
パラオ共和国との友好親善及び相互理解の増進
- (2) 期日
令和6年8月19日（月）
- (3) 場所
パラオ共和国コロール港
- (4) 参加者
護衛艦隊司令官、護衛艦「ありあけ」艦長等

2 親善訓練

- (1) 目的
海上自衛隊の戦術技量の向上及びパラオ共和国海上保安局との相互理解の増進
- (2) 期日
令和6年8月20日（火）
- (3) 訓練海域等
コロール周辺
- (4) 参加部隊
ア 海上自衛隊：護衛艦「ありあけ」（IPD24第2水上部隊）
イ パラオ共和国海上保安局：巡視船「ケダム」
- (5) 訓練項目
立入検査訓練、PHOTOEX等

3 その他

令和6年8月18日（日）から8月20日（火）の間、護衛艦「ありあけ」（IPD24第2水上部隊）は、パラオ共和国のコロール港に寄港しました。



「ありあけ」艦上で出迎えを受けるアイタロー国務大臣



記念品贈呈の様子

(左から折笠大使、アイタロー国務大臣、護衛艦隊司令官、ありあけ艦長)



親善訓練の様子



パラオ巡視船「ケダム」と「ありあけ」搭載艇